

科目名	特別演習（久保）						
	【卒業必修】						
授業形態	演習	学年	2年	開講時期	通年	単位数	2単位
担当教員	久保 美由紀						

内容および計画	履修者一人ひとりが、関心をもつ生活問題・福祉問題について 調べること、まとめること、報告することを通して、研究的思考を身に付けていけるよう意識して取り組む演習です。また、「現場」に出向き「現場」から学ぶことにより、生活問題・福祉問題の実態を知ること大切な機会ですので、可能な限りフィールドに出る時間を確保して取り組みます。さらにこれらの活動を最終的には、卒業論文等何かしらの冊子としてまとめ上げ、一つの成果とします。
1	演習クラス運営に関する話し合い
2	各自の問題関心についての報告
3	各自の問題関心についての報告
4	フィールドワーク実践に関する打ち合わせ
5	フィールドワーク実践の企画案の作成
6	フィールドワーク実践の企画案の作成
7	フィールドワーク実践に関する打ち合わせ
8	フィールドワーク実践の企画案の修正
9	フィールドワーク実践の実施準備
10	フィールドワーク実践の実施準備
11	卒論・レポートの書き方についての学習
12	各自の問題関心についての報告
13	各自の問題関心についての報告
14	フィールドワーク実践
15	フィールドワーク実践のふりかえり
16	フィールドワーク実践
17	フィールドワーク実践のふりかえり
18	フィールドワーク実践
19	フィールドワーク実践のふりかえり
20	各自の問題関心にもとづく取り組み状況の報告
21	各自の問題関心にもとづく取り組み状況の報告
22	フィールドワーク実践に関する打ち合わせ
23	フィールドワーク実践の企画案の作成
24	フィールドワーク実践の実施準備
25	フィールドワーク実践
26	フィールドワーク実践のふりかえり
27	まとめの執筆内容の確認、執筆
28	まとめの執筆内容の確認、執筆
29	まとめの執筆内容の確認、執筆
30	まとめの執筆内容の確認、執筆

教科書	初回時に話をします。
-----	------------

参考書	適宜紹介します。
-----	----------

成績評価	評価方法		割合
	卒業論文等の執筆・提出		50%
	課題への取り組み状況		50%

学習到達目標	研究的思考を身につけられるよう、各自が主体的に取り組む。成果として卒業論文等の冊子を完成させる。
--------	--

先修条件	
------	--

その他	必要に応じ、時間割上に設定されている時間以外の活動もあります。また、自らで考え、行動することを基本としながら学習するよう心がけてください。
-----	---

